

モニタッチ導入によるメリット

開発者 プログラム開発・改造工数の削減



プログラムの開発工数削減	機種を選択するだけで電力計とプログラムレスで接続できるため、PLCのプログラム開発工数を大幅に削減できます。
改造の容易さ	電力計のメーカー、型式が変更になった場合でも、ソフトでの変更は機種選択のみです。改造にかかるプログラムの修正工数を削減できます。
電力計とPLC間のデータ転送	「転送テーブル」を設定するだけで、電力計とPLC間のデータの受け渡しが簡単にできます。

ビル保全者 データの一元管理による作業効率向上・復旧時間短縮



測定値の一覧表示	モニタッチ1台に接続されている電力計の測定値を一括で表示して確認ができます。
モニタッチ上での設定値変更	電力計が設置されている場所に行かなくても、モニタッチ上で設定値を設定・変更できます。移動にかかる時間が短縮でき、作業効率の向上に繋がります。
通信状態の確認	モニタッチでは各機器との通信状態が確認できるため、通信に異常がある機器を素早く把握でき、復旧までの時間を短縮できます。

【画面例】

<一括モニタ>



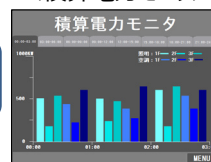
各機器の測定値を一覧でモニタ可能！！

<通信状態表示>



各機器の通信状態が一目瞭然！！

<積算電力モニタ>



各時間帯ごとの使用電力が把握可能！！

ビル管理者 システム導入にかかる費用の削減・使用電力の“見える化”・作業効率向上



コスト削減	電力計接続用のPLCの通信ユニットが不要となるため、システム構築にかかる機材の費用を大幅に削減できます。
バックアップによる測定値の“見える化”	モニタッチに装着したストレージに、収集したデータをCSV形式で保存できるため、使用電力の把握、解析に役立ちます。
作業効率の向上	FTPサーバ/クライアント機能を併用すれば、ストレージを取り外す手間なく、収集データを簡単に上位サーバへ転送できます。

電力計 接続可能機種一覧

2022年7月現在、V9シリーズに接続可能な電力計の一覧です。

メーカー	エディタ機種選択
富士電機	<ul style="list-style-type: none"> PPMC (MODBUS RTU) F-MPC04P (ローダ) F-MPCシリーズ/ FePSU WE1MA (Ver.A)(MODBUS RTU) WE1MA (Ver.B)(MODBUS RTU)
オムロン	<ul style="list-style-type: none"> KM20 KM100
Panasonic	<ul style="list-style-type: none"> KW Series

対応型式について詳しくは『V9接続マニュアル』を参照してください。
※V-SFT-6のヘルプメニューから参照できます。

ホームページからも接続可能機器一覧を参照できます。
https://hakko-elec.co.jp/img/ja/pdf/plc_connection2_j.pdf

【発行元】

発紘電機株式会社
モニタッチコールセンター

TEL : 0120-128-220
FAX : 076-274-5208
URL : www.hakko-elec.co.jp